



製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	MultiReporter Assay System -Tripluc®- D-Luciferin
会社名	東洋紡株式会社
住所	大阪市北区堂島浜二丁目2番8号
担当部門	バイオプロダクト営業部
電話番号	06-6348-3787
FAX番号	06-6348-3833
製品コード	MRL-101, 102

2. 危険有害性の要約

重要危険有害性	
有害性	皮膚などに付着すると人によっては炎症をおこす可能性がある
GHS分類	
物理化学的危険性	分類基準に該当しない
健康有害性	分類できない
環境有害性	分類できない

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	単一製品
化学特性	
化学名	(S)-4,5-ジヒドロ-2-(6-ヒドロキシ-2-ヘンゾチアゾリル)-4-チアゾールカルボン酸、 カリウム塩
別名	D-ルシフェリン カリウム塩 (D-Luciferin Potassium salt)
含有量	95.0%以上
化学特性(化学式)	$C_{11}H_7N_2O_3S_2K$
CAS番号	115144-35-9
官報公示整理番号 化審法	対象外(試薬)
安衛法	対象外(試薬)
化学物質管理促進法	該当しない
指定化学物質(政令番号)	
労働安全衛生法	該当しない
通知対象物(政令番号)	
毒物劇物取締法	該当しない
毒物・劇物(政令番号)	

4. 応急措置

吸入した場合	直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静にさせる。気分が悪い時は、医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	直ちに流水で十分に洗い流す。
目に入った場合	直ちに流水で十分に洗い流す。眼の刺激が続く場合は、医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	直ちに大量の水または食塩水を飲ませて吐き出させる。気分が悪い時は、医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤	水、二酸化炭素、泡消火剤、粉末消火剤
-----	--------------------

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	目、皮膚への接触、吸入しないように注意する。
環境に対する注意事項	可能な限り回収し、環境中には直接廃棄しない。
除去方法	密閉式の空容器に回収する。 布や紙でふき取った場合は、密閉容器に回収し、焼却する。



製品安全データシート

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

人体への接触に対して十分に配慮する。接触防止のため、保護眼鏡、保護手袋等の保護具を着用する。

接触しないよう注意して使用し、接触した際はできる限り除去する。

取扱い後は手、顔などをよく洗い、うがいをする。

エアロゾルの発生を最小限にする。

取扱い場所を常に整理整頓し、清潔に保つ。

注意事項

安全取扱い注意事項

保管

適切な保管条件

直射日光を避け、密封して冷凍保管する。

安全な容器包装材料

本製品に使用されている容器内で保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

保護具

呼吸器の保護具

防塵マスクを着用する。

手の保護具

ゴム手袋を着用する。

目の保護具

保護眼鏡を着用する。

皮膚及び身体の一部の保護具

保護衣（長袖作業衣）を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、色

粉末固体 淡黄色～黄色

臭い

なし

pH

データなし

融点

データなし

分解温度

データなし

引火点

データなし

爆発特性

データなし

密度

データなし

溶解性

水に可溶

10. 安定性及び反応性

安定性

通常条件では安定な固体である。

反応性

着火源により燃焼する可能性がある。

危険有害な分解生成物

窒素酸化物、硫黄酸化物、一酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性(LD₅₀等)

データなし

局所効果(皮膚、目)

目、皮膚を刺激する恐れがある。

12. 環境影響情報

データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

焼却する場合、十分な可燃性溶剤、重油等の燃料とともにアフターバーナー、スクラバー等を具備した焼却炉でできるだけ高温で少量ずつ焼却し、排ガスは中和処理する。処理施設がない等の理由で廃棄できない場合は、都道府県の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。洗浄水等は、凝集沈殿、活性汚泥などの処理により清浄してから排出する。

汚染容器・包装

十分に洗浄して廃棄する。



製品安全データシート

14. 輸送上の注意

国連分類
国内規制
輸送の特定の安全対策及び条件

国連勧告の定義上の危険物には該当しない。
輸送に関する法規制には該当しない。
運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、
損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

法規制

なし

16. その他の情報

制約事項

・記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。
また、注意事項は通常の実験を前提としたものであるため、特別の取扱いをする場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用
記載内容は情報提供を主目的とするものであって、保証するものではありません。